

銀座地区及び築地地区合同まちづくり協議会

1. 日時

令和7年9月24日（水）午後6時30分～午後7時40分

2. 場所

築地社会教育会館 講習室

3. 出席者

[構成員]	24人
[都・区関係者]	36人
[事業者]	4人
[オブザーバー]	16人
計	80人

4. 議事等

(議事)

(1) 築地市場跡地開発に関連する要望書の具体的イメージについて

【資料1】

5. 質疑応答

《議事(1)》

①築地場外市場と歩行者デッキとのつながりが資料からはイメージが分かりにくいですが、イメージパースに記載のない築地川第一駐車場などはなくなってしまうのか。決まっていない部分は絵が描きにくいことは理解するが、この絵ありきで話が進んでしまうことを地元として懸念している。きちんと地元と情報を共有していただき、区有施設の再編成については、よく話をしてもらいたい。

今回の資料は区の要望をまとめたものだと思うが、高速道路の出入口が3カ所計画されているが、なぜ3カ所も必要なのか、どうしてこの場所なのか教えていただきたい。

⇒歩行者デッキの断面図を見ていただくと、高さが8～9mあり、現時点ではイメージとして表現されていない部分であるが、途中で踊り場や諸施設を設けることになる。階段の下は、場外市場の荷捌きスペースとする予定である。本日の資料は、大規模な開発をするときには、地上レベルだけによらない歩行者ネットワークの整備が必要であるという区の意図を表現したものである。その上で、付随的な施設のあり方は今後ご相談させていただきたい。

高速道路について、前回の事業者説明資料には描かれていなかった。該当する土地の所有者ではないからである。区は、関係する近隣地権者である国立がん研究センターや朝日新聞社に話をした上で、区としての考えをまとめて今回の資料を作成した。前回の事業者説明資料で一番の問題は、計画地の範囲内でしか絵が描かれておらず、高速道路を含めた周辺道路との関係が描かれていない点である。それでは交通、特に車両の交通量を処理できないと区としては考えている。高速晴海線の出入口については、場所も含めてまだ協議が必要であると考えている。骨格的な話を整理しながら、より具体的な絵を描くための基礎的な状況をつくろうとしているところ。今後協議をさせていただきたいと考えている。(中央区副区長)

②そもそも高速晴海線の出入口が必要なのかという基本的な話をしている。新大橋通りが改良されるような話もあったが、BRT のルートも検討されていると伺っている。そのルートに支障がないかどうかについても検証していただきたい。周辺にも高速の出入口がある中で、当地区に設ける必要があるかについては疑問に思うので、説明の機会をつくっていただきたい。

⇒高速道路については、東京都等に今後の改善を求めるとともに、結論を出す段階できちんと説明を求めたいと思っている。(中央区副区長)

③開発区域と浜離宮恩賜庭園との架橋の件で話をさせていただきたい。開発区域の先端と浜離宮恩賜庭園との距離はわずか 30m しかない。築地大橋が完成し、晴海側からも容易に人が来られるようになった。今後、大勢の人が集まってくることが予想される。浜離宮恩賜庭園内の桜が、目と鼻の先に見えるのに、400m 先の大手門橋からしか浜離宮に行けないのは残念である。浜離宮恩賜庭園は国の特別史跡であり増改築には許可が必要という制限がある中でも、昔存在した橋の復元なら可能ではないかと考える。観光汽船の栈橋との機能統合ができるのではないかな。歩行者アクセスのレベルアップを図っていただきたい。

浜離宮恩賜庭園の防潮堤で、竹芝方面から歩行者が往来できるようになるという話だが、東日本大震災のときの経験からみても非常に危険であると思われる。当時は、みんな日比谷公園に自主避難しており、炊き出しなどもあった。防潮堤は 1.4m かさ上げするとのことだが、今後防潮堤の話は進んでいくのか、伺いたい。

汐先橋交差点のアクセス改善、東京メトロ日比谷線・都営地下鉄大江戸線各駅との地下通路による連結もお願いしたい。

⇒浜離宮恩賜庭園への架橋について、一つの案として受け止めさせていただくが、現在は築地市場跡地をどうしていくかということにまず注力させていただきたい。

防潮堤については、東京都港湾局の方で進めており、築地市場跡地の部分の緩傾斜堤防は建設局が作ることになっているが、海側の備えという点と、工事の資材搬入のことも考えないといけない問題であり、スケジュールと合わせて、具体的な計画を整理して報告させていただく。

歩行者のネットワークについては、理想をいえば、歌舞伎座の地下広場から晴海通りを横断するような地下空間の中で、周辺の建物からエレベーター等、バリアフリーの形でアクセスできるような動線が望ましいと考えており、将来的な発展形として考えなければならないと思っている。周辺ビルの建替えに伴う連絡動線ができれば理想的である。今は骨格的な部分だけを絵でお示ししていることをご理解いただきたい。(中央区副区長)

④区から今後の進め方として絵を出していただき、地元にとってやっとな前に進めるという思いで受け止めている。都にお聞きしたいのだが、高速晴海線のことについてしっかり取り組んでもらいたい。東京都が事業者を選定してこれから取り組むというときに、一番はつきりさせないといけない部分だと思う。スタジアムや MICE ができても、まちが分断されたままとなってしまう。いつ事業化するのかをはつきりさせてほしい。また、高速晴海線の出入口は本当に必要だと考えているのか。同じことを何回も繰り返し尋ねているので、回答を求めたい。

事業者の方にお聞きしたいが、現在、勝どき門と旧正門のところが車両の出入口になっており、舟運の活用の話も出ている。また、最近では、旧ガソリンスタンドのところからも工事期間中は車が出入りすると聞いたが、地元は何も聞いていない。この点について、地元にも説明いただきたいが、検討状況を伺いたい。

⇒本日は都の担当者がいないのでお答えできないが、区としても、東京都に対してしっかりやっ

てくれということを伝えており、今後も調整を行っていく。

区としては、少なくとも本日の絵で示したくらいの歩行者への配慮がなければ、開業できないという覚悟を示したつもりである。晴海通りと新大橋通りという大動脈が交差する築地四丁目で大混雑が起きると中央区全体にも影響が出てくる。本日晒した内容は、最低限やってもらわないといけないと思っている。高速晴海線出入口のことを含め、これから調整しなければならないことは山ほどあるが、都市計画の案にするには、車と人の交通についてきちんとした絵が描かれて整理できた上で、工程の途中段階の交通についても順番に確認しながら進めていかないといけない。そのためには、まず、基礎となる部分について、遅くとも今年度中には目途をつけたいと考えている。中央区としては、このような大規模開発を行うときに共存共栄が大事である。この開発で築地場外市場や中央区がだめになるようでは困る。さらに発展するという視点で動いていかなければならない。その基本が交通であると考えている。(中央区副区長)

⇒本日のまちづくり協議会でのご意見を都に伝える。(中央区都市整備部)

⑤商店街の立場として、これからも約 500 店舗の生業が維持し続けられなければいけないと思っている。そのためのポイントは3つあると考えている。

まず、高速晴海線出入口による分断することなく、築地市場跡地と築地場外市場がつながらないといけない。

次に、歩行者デッキが築地場外市場にとってプラスになるのかどうか。

最後に、歩行者デッキは高さ 8～9m とのことだが、築地場外市場に人が降りてくるきっかけとなるような施設ができるか

このような点について答えていただけるように早期に検討を始めていただきたい。

⇒大階段をどのように設計するかが大きな課題であると考えている。ゆっくり上れるようにするなどいろいろな方法をこれから検討していきたい。区としては、荷捌きを含め、まちとの連携が大事であると考えている。(中央区副区長)

⑥銀座にとっては、新大橋通りの先がどうなっていくのかが重要な問題であり、キーになるのが晴海通りである。晴海通りにどうやって人を流して、周辺のまちとの関係をつくっていくのか、東京都や事業者の方に一緒になって考えていただきたい。晴海通りを主軸に KK 線から場外市場、築地市場跡地までを一貫したコンセプトで考えていただきたい。

⇒晴海通りについては、区から、築地市場跡地開発の交通処理をにらんで整備をしないとけないと都に申し入れをしている。区としても交通の適切な処理について真剣に考えていきたい。(中央区環境土木部)

⑦1 点目、町会内にある中央市場通りは多くの人が通っているので、その改修をお願いしたい。

2 点目、昭和通りの蓬莱橋交差点の歩道橋を撤去していただきたい。かなり古く、幅員が狭い。人に優しいまちにしていきたい。

3 点目、JR 新橋駅と結ばれる立体歩道橋を新大橋通り上に設置していただきたい。今、浜松町駅と竹芝を結ぶ歩行者デッキがあり、屋根がついていて非常に便利になっている。当地区には、地下鉄よりも JR 新橋駅から来る人の方が多くなると思われる。KK 線ともぶつかる。このようなデッキができると、晴海通りはそれほど混雑しないと思う。

4 点目、本日の資料にあった大きな歩行者デッキには、日陰ができるような、また、雨にも濡れないような設えを考えていただきたい。

5 点目は、1 点目から 3 点目については町内を通るので、設計の段階で地元の意見を聞いて、設計に反映していただきたい。

⇒ご意見として承る。KK 線との連結なども考慮したうえで、道路管理者や周辺地権者との調整が必要となるが努力する。(中央区副区長)

⑧晴海通り、新大橋通りについては、交差点で歩行者が渡れるようにしていただきたい。例えば、浜離宮恩賜庭園の前の交差点は距離が長く、高齢者は渡りきるだけで大変だ。十二分に配慮いただきたい。

⇒区内にも一息で渡りきれない道路はある。そういうところは歩道橋ではなく、まわりの建物と連携してバリアフリー化しながら、快適に通行できるような空間づくりを目指していきたい。簡単ではないが、調整を図りたい。(中央区副区長)

《その他》

- ・特になし

以上